介護付き有料老人ホームグランツ稲禾 重要事項説明書

改定：令和7年6月27日

指定地域密着型特定施設入居者生活介護サービスについて、契約を締結する前に知っておいていただきたい内容を説明いたします。

わからないこと、わかりにくいことがあれば、遠慮なく質問をしてください。

1 事業者について

事業者名称	社会福祉法人彩生会
代表者氏名	理事長 根路銘 剛宏
所在地	那覇市字安里51番地

2 利用者に対するサービス提供を実施する施設について

(1)施設の所在地等

施設名称	介護付き有料老人ホーム グランツ稲禾
施設所在地	那覇市字安里51番地
連絡先	電話 098-868-1009 FAX 098-868-1027
入居定員及び居室数	入居定員 29名 居室数29室

(2)事業の目的及び運営の方針

事業の目的
社会福祉法人彩生会が設置する介護付き有料老人ホーム グランツ稲禾(以下「施設」という)の適正な運営を確保するために、人員及び管理運営に関する事項を定め、施設の従業者が、要介護状態にある高齢者に対し、適正な指定地域密着型特定施設入居者生活介護(以下「事業」という。)を提供することを目的とします。
運営の方針
①施設の従業者は、要介護者に対し、心身の状況並びにその置かれている環境等を踏まえて、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事等の介護その他日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話等適切なサービスの提供を行います。
②施設の運営にあたっては、地域や家庭との結び付きを重視し、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの密接な連携に努めます。

(3)施設の職員体制

職	職務内容	人員数
管理者	従業者及び業務の管理を一元的管理及び従業者に法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行います。	常勤兼務1名以上
生活相談員	利用者又はその家族からの相談に適切に応じるとともに、必要な助言その他の援助を行います。	常勤兼務1名以上
看護職員	看護職員は、利用者の病状及び心身の状況に応じて、適切な看護サービスの提供を行います。	常勤専従1名以上 常勤兼務1名以上
介護職員	介護職員は、利用者の病状及び心身の状況に応じて、適切な介護サービスの提供を行います。	常勤専従 11名以上
機能訓練指導員	機能訓練指導員は、利用者が日常生活を営むのに必要な機能の減退を防止するための訓練を行います。	常勤兼務1名以上
計画作成担当者	計画作成担当者は、利用者の有する能力やその置かれている環境等の評価により、利用者が抱える問題点を明らかにして、利用者が自立した日常生活を営むことができるよう地域密着型特定施設サービス計画の作成を行います。	常勤兼務1名以上

3 提供するサービスの内容及び費用について

種類	主な内容
地域密着型特定施設サービス計画の作成	計画作成担当者が、地域密着型特定施設サービス計画の原案を作成します。計画の内容は、利用者の希望及びアセスメントの結果、他の従事者との協議の上、サービスの目標やその達成時期、サービス提供上の留意点等も盛り込み、利用者とそのご家族の希望を勘案した上で作成します。
排せつ介助	自立排せつ、時間排せつ、おむつ使用について、利用者の状態にあわせて排せつ行為がスムーズに行えるよう介助します。
入浴介助	週2回～3回の入浴を行います。 ※利用者の心身の状態により回数が異なることがあります。 ※心身の状態により入浴ができない場合は、清拭を行います。
食事介助	利用者の身体状況に配慮した適切な食事を提供と、食事介助が必要な方には介護職員が支援します。
離床・着替え・整容 日常生活の世話	寝たきり防止のため、毎日の離床をお手伝いします。 必要に応じその都度お着替えをお手伝いします。 毎日居室内のゴミの回収、週3回居室の軽微な清掃を行います。 シーツ等のリネン類交換を週1回行います。
機能訓練	機能訓練指導員が、利用者の心身の状態に応じ、心身機能の維持回復を図る機能訓練を行います。
健康管理・健康相談	看護職員により利用者の状況に応じて適切な措置を講じます。 看護職員による健康相談に応じます。また、必要があれば協力医療機関に相談します。
生活相談	利用者又はそのご家族からの介護相談や生活相談に対応します。
レクリエーション行事等	利用者同士、利用者とそのご家族の交流及び連携を図る機会を設けるため、レクリエーション、誕生会や季節的行事等を開催します。

※提供するサービスの利用料、利用者負担額、支払い方法は別紙をご確認下さい。

4 緊急時の対応について

サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治医への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先に連絡します。

	協力医療機関		
名称	医療法人陽心会 大道中央病院	おもろまちメディカルセンター	那覇市立病院
所在地	那覇市安里1丁目1番37号	那覇市上之屋1丁目3番1号	那覇市古島2丁目31番地1
電話番号	098-869-0005	098-867-2116	98-884-5111
診療科目	内科・循環器内科・消化器内科・リハビリテーション科・整形外科・呼吸器内科・糖尿病内科・リウマチ科、・外科神経内科	内科・外科・整形外科・放射線科・脳神経外科・泌尿器科・皮膚科・ペインクリニック	内科・小児科・外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿科・産婦人科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科他

5 非常災害対策

- ① 施設は非常災害に備えるため、消防計画、風水害、地震等の災害に対処するための計画を作成し、防火管理者または火気・消防等についての責任者を定め、年2回定期的に避難、救出その他必要な訓練を行うものとする。また、訓練の実施に当たっては、地域住民の参加が得られるよう連携に努めるものとする。
- ② 施設は、非常災害に備えるために、非常用食料等の必要な物品の備蓄を少なくとも3日分整備することとする。

6 事故発生時の対応について

- ① 施設はサービスの提供に当たって事故が発生した場合は速やかに、関係市町村や家族等に対して連絡を行うとともに、適切かつ必要な措置を講じるものとします。また、その事故の内容及び対応について記録するものとします。
- ② 施設は事故が発生し利用者の生命・身体・財産に損害が発生した場合は、不可抗力による場合を除き速やかに利用者に対して損害の賠償を行います。ただし、利用者に故意又は重大な過失がある場合は、賠償額を減ずる事が出来るものとします。

7 虐待防止について

事業者は、当該施設における虐待の発生又はその再発を防止するため、次に掲げる措置を講じなければならない。

- (1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等を活用して行うものを含む。)を定期的開催するとともに、その結果について、従業員に周知徹底を図ること。
- (2) 虐待の防止のための指針を整備すること。
- (3) 従業員に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施すること。
- (4) 前3号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置くこと。

- ②サービス提供中に当施設従業者又は養護者（利用者の家族等高齢者を現に養護する者）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は速やかに市町村に通報します。

8 身体拘束について

- ①施設は利用者の生命及び身体を保護する為の緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束やその他利用者の行動を制限する行為を行いません。
- ②緊急やむを得ず身体拘束等を行う場合には、その容態及び時間、その際の利用者の心身の状況、緊急やむを得なかった理由を記録します。

9 認知症ケア

当施設は、認知症の症状にある入所者の個性と生活リズムを尊重した個別ケアのため、これまでの生活習慣の情報収集を行うとともに、次の取り組みを行います。

- ①職員間で認知症ケアに関する留意事項の情報共有及び伝達会議の実施
- ②研修等を通じて、認知症に関する正しい知識やケアの習得に努め、専門性と資質向上を図ります

10 個人情報の保護等

- ①施設は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いに関するガイダンス」を遵守し、適切な取扱いに努める。
- ②施設は、当該事業所の従業者が、正当な理由がなく、その業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らすことがないように、従業者でなくなった後においても秘密を保持するべき旨を、従業者との雇用契約の内容とする。
- ③施設は、サービス担当者会議等において、利用者の個人情報を用いる場合は利用者の同意を、利用者の家族の個人情報を用いる場合は当該家族の同意を、あらかじめ文書により得るものとする。

11 記録の整備について

- ①施設は地域密着型特定施設入居者生活介護サービスに関する記録やその他に必要な記録を整備するとともに、その記録は完結の日から5年間保存します。
 - (1)地域密着型特定施設サービス計画
 - (2)具体的なサービスの内容等の記録
 - (3)身体的拘束等の様態及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由の記録
 - (4)委託業者に委託した業務の実施状況の確認結果記録
 - (5)市への通知に係る記録
 - (6)苦情の内容等の記録
 - (7)事故の状況及び事故に際して採った処置についての記録
 - (8)運営推進会議での報告、評価、要望、助言等の記録

- ②利用者及びその家族は記録等について、利用者及びその家族が希望する場合は地域密着型特定施設入居者生活介護サービスに関する記録やその他に必要な記録を閲覧する事が出来ます。

12 従業員の研修について

- ①施設は従業員の資質の向上を図る為の研修の機会を次のとおり設けるものとし、従業員の資質向上に努めます。
※採用時研修：採用後3ヶ月以内に実施 ※継続研修：必要に応じて随時で実施
- ②施設は従業員の業務の体制も実情に合わせて整備します。

13 施設の利用にあたっての留意事項について

- ①面会時間は午前9：00から午後9：00です。面会の際はスタッフステーションにある面会簿に記帳してください。
- ②外出や外泊を希望する場合には所定の手続きにより施設に届け出を行ってください。
外出や外泊中に急変等が生じた場合には本人及び家族の責任で対応してもらうとともに必ず施設に連絡してください。
- ③施設の日課を励行して共同生活の秩序を保ち相互の親睦に努めてください。
- ④規則正しい生活を送り健康に留意してください。
- ⑤清潔や整理整頓等の環境衛生のために協力してください。
- ⑥共同生活の秩序や風紀を乱す行為や安全衛生を害する行為はしないでください。
- ⑦宗教や信条の相違等で従業員及び他利用者を攻撃したり、自己の利益のために他人の利益を侵す行為はしないでください。
- ⑧施設内における従業員及び他利用者に対する営利行為及び宗教の勧誘や政治活動はしないでください。
- ⑨施設が指定した場所以外での火気類の使用は禁止になっています。
- ⑩施設内への動物（ペット）の持ち込み及び飼育は禁止になっています。
- ⑪施設内の設備や器具等は本来の用法に従って使用してください。これに反した使用や故意に破損が生じた場合は弁償していただくことがあります。施設の物品等を無断で持ち出ししたりしないでください。

14 苦情処理について

施設は、利用者及び家族からの苦情に迅速かつ適切に対応するため、下記の苦情・相談窓口及び担当者を配置しております。

介護付有料老人ホーム グランツ稲禾 担当：末吉淳志、新城泉	電話番号 098-868-1009 受付日 月曜日から土曜日まで	受付時間 8:30～17:30
那覇市 ちゃ〜がんじゅう課	所在地 那覇市泉崎1-1-1 電話番号 098-862-9010	受付時間 8:30～17:15
沖縄県国民健康保険 団体連合会	所在地 那覇市西 3-14-18 電話番号 098-860-9026	受付時間 9:00～17:00
沖縄県福祉サービス 運営適正化委員会	所在地 那覇市首里石嶺町 4-373-1 電話番号 098-882-5704	総合福祉センター3F 受付時間 9:00～17:00

15 ハラスメント対策(契約書第 21 条参照)

事業所は、男女雇用機会均等法等におけるハラスメント対策に関する事業者の責務を踏まえつつ、ハラスメント対策に取り組むものとする。

- (1) 事業主は、方針等の明確化及びその周知・啓発職場におけるハラスメントの内容職場におけるハラスメントを行ってはならない旨の方針を明確化し、従業者に周知・啓発する。

16 電磁的記録について

事業所は、書面の作成、保存等を次に掲げる電磁的記録により行うことができる。

- (1) 電磁的記録による作成は、事業者等の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに記録する方法または磁気ディスク等をもって調製する方法によること。
- (2) 電磁的記録による保存は、a・bのいずれかの方法によること。
 - a 作成された電磁的記録を事業者等の使用に係る電子計算機に備えられたファイルまたは磁気ディスク等をもって調製するファイルにより保存する方法
 - b 書面に記載されている事項をスキャナ等により読み取ってできた電磁的記録を事業者等の使用に係る電子計算機に備えられたファイルまたは磁気ディスク等をもって調製するファイルにより保存する方法
- (3) 電磁的記録により行う場合は、個人情報保護委員会・厚生労働省「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」、厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等を遵守すること。

17 業務継続計画(BCP)の策定等

感染症や非常災害の発生時において、業務を継続的に実施、再開するための計画を策定し、必要な研修及び訓練を定期的開催するなどの措置を講じる。

18 「利用者が介護居室又は一時介護室に移る場合の条件および手続き」

(1) 全室介護居室により当該居室において介護を行う。

19 衛生管理等

- ① 施設は、利用者の使用する施設、食器その他の設備又は飲用に供する水について、衛生的な管理に努めるとともに、衛生上必要な措置を講じるものとする。
- ② 施設において感染症が発生し、又はまん延しないように次の各号に掲げる措置を講じるものとする。

(1) 施設における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会（テレビ電話装置等を活用して行うことができるものとする。）をおおむね6月に1回以上開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図る。

(2) 施設における感染症の予防及びまん延の防止のための指針を整備する。

(3) 施設において、従業者に対し、感染症の予防及びまん延の防止のための研修及び訓練を定期的実施する。

20 利益供与等の禁止

施設及び従業者は、利用者の紹介が中立公正に行われるよう、居宅介護支援事業者等及びその従業者から利用者の紹介及び介護付き有料老人ホームからの退居者を紹介することの対償として金品その他の財産上の利益の供与及び收受をおこなわないものとする。

21 地域との連携等

- 1 施設は、その運営に当たっては、地域住民又はその自発的な活動等との連携及び協力を行う等地域との交流に努める。
- 2 当事業所の行う事業を地域に開かれたサービスとし、サービスの質の確保を図ることを目的として、利用者、利用者の家族、地域住民の代表者、事業所が所在する区域を管轄する地域包括支援センターの職員または市町村の職員、事業について知見を有する者等により構成される協議会（以下この項において「運営推進会議」という。）を設置し、おおむね2月に1回以上、運営推進会議に対し提供している本事業所のサービス内容及び活動状況等を報告し、運営推進会議による評価を受けるとともに、運営推進会議から必要な要望、助言等を聴く機会を設ける。
- 3 施設は、前項の報告、評価、要望、助言等についての運営推進会議の記録を作成するとともに当該記録を公表するものとする。
- 4 施設は、現状を多角的に分析して改善すべき点を発見し、質を高める契機とするために、定められた評価項目に基づき自己評価や運営推進会議等による外部評価を定期的実施し、利用者、利用者の家族等に説明する。また、情報提供項目については、実施後、市に提出し、内容については事業所内に掲示する。

私は、介護付き有料老人ホーム稲禾について重要事項説明書に基づき、施設概要、利用料等に関する重要事項の説明を行い、説明書の交付を行いました。

説明年月日 令和 年 月 日

所在地	沖縄県那覇市字安里51番地
法人名	社会福祉法人 彩生会
代表者名	理事長 根路銘 剛宏 (印)
施設名	介護付き有料老人ホーム グランツ稲禾
説明者氏名	(印)

私と家族等は、当該サービスの提供開始にあたり、事業者から本書面を受領し、重要事項について説明を受けました。

同意年月日 令和 年 月 日

利用者	住 所	
	氏 名	(印)

家族等	住 所	
	氏 名	(印) 利用者との関係
	電話番号	

【別紙】 提供するサービスの費用について

1. 地域密着型特定施設入居者生活介護費

1月あたりの利用料は30日で計算しています。括弧書き料金は1日あたりの金額です

要介護度	1日あたり 利用料	1月あたり利用者負担額		
		1割負担	2割負担	3割負担
要介護1	5,460円	16,380円 (546円)	32,760円 (1,092円)	48,140円 (1,638円)
要介護2	6,140円	18,420円 (614円)	36,840円 (1,228円)	55,260円 (1,842円)
要介護3	6,850円	20,550円 (685円)	41,100円 (1,370円)	61,650円 (2,055円)
要介護4	7,500円	22,320円 (750円)	45,000円 (1,500円)	67,500円 (2,250円)
要介護5	8,200円	24,600円 (820円)	49,200円 (1,640円)	73,800円 (2,460円)

2. 加算料金

1月あたりの利用料は30日で計算しています。括弧書き料金は1日あたりの金額です

加算	利用料	1月あたり利用者負担額		
		1割	2割	3割
夜間看護体制加算Ⅱ	9円/日	270円 (9円)	540円 (18円)	810円 (27円)
生活機能向上連携加算Ⅱ	200円/月	200円	400円	600円
ADL維持等加算	30円/月			
退院・退所時連携加算	30円/日	900円 (30円)	600円 (60円)	1,800円 (90円)
生産性向上体制加算Ⅱ	10円/月	10円	20円	30円
口腔衛生管理体制加算	30円/月	30円	60円	90円
科学的介護推進体制加算	40円/月	40円	80円	120円
サービス提供体制加算Ⅲ	6円/日	180円 (6円)	360円 (12円)	540円 (18円)
介護職員処遇改善加算(Ⅱ)	1ヶ月総単位 に12.2%			

※夜間看護体制加算は、看護に係る責任者を定め、利用者に対して24時間連絡できる体制と必要に応じて健康上の管理等を行う体制を確保している場合に算定。

※外部のリハビリテーション専門職等が、通所介護事業所を訪問し、機能訓練指導員等が共同して、利用者の身体状況等の評価、個別機能訓練計画の作成を行っている等

※利用者全員(要介護者)のバーセルインデックスを、BI研修を受けた者が評価し、その後 LIFE

へデータ提出を行こと利用者の総数が10人以上であること(評価対象利用期間が6ヵ月を超える者)で算定

※退院・退所時連携加算は、病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院から当施設に入居した場合に、入居した日から30日以内の期間について算定。

※利用者の安全ならびに介護サービスの質の確保および職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の開催や必要な安全対策を講じた上で、生産性向上ガイドラインに基づいた改善活動を継続的に行っている

3. 居住に関する費用及び食費

家賃は、居室の広さ、眺望、方角によって異なります。1月あたりの金額です。

居室No.	居室面積	家賃	管理費	共益費	食費	合計
1	15.35 m ²	61,925 円	40,370 円	33,550 円	65,190 円	201,035 円
2	15.70 m ²	56,833 円				195,943 円
3	18.30 m ²	72,111 円				211,221 円
4	14.25 m ²	46,648 円				185,758 円
5	14.35 m ²	50,722 円				189,832 円
6	15.80 m ²	79,240 円				218,350 円
7	16.45 m ²	67,018 円				203,072 円
8	15.55 m ²	63,962 円				203,072 円
9	15.40 m ²	63,962 円				203,372 円
10	15.40 m ²	63,962 円				203,372 円
11	15.55 m ²	63,962 円				203,372 円
12	16.45 m ²	67,018 円				206,128 円
13	15.80 m ²	79,240 円				218,350 円
14	14.35 m ²	63,962 円				203,035 円
15	14.45 m ²	61,925 円				201,035 円
16	18.30 m ²	87,388 円				226,498 円
17	15.70 m ²	70,074 円				209,184 円
18	15.50 m ²	78,222 円				217,332 円
19	14.70 m ²	47,666 円				186,776 円
20	14.70 m ²	47,666 円				186,776 円
21	15.30 m ²	71,092 円				210,202 円
22	16.60 m ²	75,166 円				214,276 円
23	14.35 m ²	51,740 円				192,850 円
24	15.00 m ²	59,888 円				198,998 円
25	14.45 m ²	50,722 円				189,832 円
26	14.55 m ²	46,648 円				186,758 円
27	14.70 m ²	44,611 円				184,721 円
28	14.35 m ²	57,851 円				196,961 円
29	15.20 m ²	42,388 円				181,498 円

2173 円/日
朝食 609 円
昼食 711 円
夕食 853 円

4. その他の費用

「介護サービス等の一覧表」に料金を記載しております。

5 利用料、その他の費用の請求及び支払い方法について

- ①利用料利用者負担額、食費、その他の費用の額はサービス提供ごとに計算し、利用月ごとの合計金額により、利用明細を添えて利用月の翌月15日までに利用者あてにお届けします。請求月の27日までにお支払いとなります。
- ②居住に要する費用(家賃、管理費、共益費)は、当月分を翌月27日までに支払うものとする
- ③上記に係る利用料は、施設内事務所で現金支払い又は指定銀行口座からの自動振替で支払いとなります。
- ③お支払いの確認をしたら、領収書をお渡ししますので、保管されますようお願いいたします。